

障害福祉と文化芸術の関わりを考える報告会

平成 29 年度かながわボランティア活動推進基金 21・協働事業負担金「地域における障害者の文化芸術体験活動支援事業」
認定NPO法人STスポット横浜、神奈川県保健福祉局福祉部障害福祉課、神奈川県県民局くらし県民部文化課

平成 29 年度かながわボランティア活動推進基金 21・協働事業負担金「地域における障害者の文化芸術体験活動支援事業」では、福祉施設における芸術家によるワークショップ実施事業、勉強会などを通して障害や文化芸術についての知見を深めるコーディネーター育成事業、神奈川県内の事例蓄積を行う調査研究事業を柱に、活動を行ってきました。

この報告会では、今年度の活動報告とワークショップ実施事業の1つである、まどか工房と即興からめーる団の音楽の取組みについてご紹介します。あわせて、神奈川県内で障害のある人と芸術家の協働による創作活動を行っているスローレーベルのみなさんの活動紹介も行います。その後は、福祉分野と文化芸術分野について、どういった関わりをつくっていったらいいのか議論を深め、会場のみなさんとともに今後の可能性や展望について考えるきっかけとしていきます。

日 時：2018 年 3 月 26 日（月） 19 時～ 20 時 30 分

ゲ ス ト：浦郷大佑（障害者サービス事業所まどか工房）

即興からめーる団（赤羽 美希、正木 恵子／音楽ユニット）

塚原沙和（特定非営利活動法人スローレーベル）

会 場：障害者スポーツ文化センター横浜ラポール 大会議室
（〒222-0035 横浜市港北区鳥山町 1752）

料 金：500円

対 象：障害者との文化芸術活動に取り組んでいる、もしくは取り組みたいと考えている方。
主に文化施設や芸術団体に関わる方を想定していますが、ご興味をお持ちの方はどなたでもご参加いただけます。

お申込み：件名を「報告会参加」として、以下の内容をこちらのメールアドレス
(community@stspot.jp) までお送りください。
こちらからの返信をもってご予約完了となります。

(1) お名前（ふりがな） (2) ご所属（あれば） (3) 当日連絡用の電話番号

お問合せ：認定NPO法人STスポット横浜 地域連携事業部 担当：田中真実、弓井茉那
MAIL：community@stspot.jp TEL：045-325-0410 FAX：045-325-0414
URL：https://welfare-stspot.jimdo.com/

アクセス：

- ・JR 横浜線「新横浜駅」（北口）／横浜市営地下鉄「新横浜駅」（8 番出口）から徒歩約 10 分
 - ・新横浜駅前（北口）から、横浜市総合リハビリテーションセンター／横浜ラポール専用（無料）約 5 分
- ※詳しくはこちらの時刻表とバス乗り場をご確認ください。
<http://www.yokohama-rf.jp/rapport/access/>
- ・横浜市営バス（300 系統）で、「浜鳥橋」下車 徒歩 2 分
- ※市営バスは、横浜市営地下鉄「仲町台駅」、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「新横浜駅」より接続しています。

